

北日本新聞七月八日十八面の「感謝の  
気持ち表す」の記事を読んで

片山学園中学校 一年 虎谷 まりあ

「ありがとうございます」「ありがとうございます」「ごさいます」と、感謝の気持ちを表すことは、簡単なようで以外と難しいことのように私は思います。相手に百パーセント近く自分の気持ちが伝えられただろうか。そう思ったことは何度もあります。

私は電車の中でお年寄りに、「どうぞ、座

2

わってください」と言って、座を譲ってあげたことは一度もありません。知らない人に自分から声をかける勇気がありませんでした。譲られた人は、「どうも」「お、ありがとうございます」と言っていて、心よく私の気持ちを受けとめてくださったと思います。

「まりあちゃん、友達から物をもらったら、ありがとうございますの言葉だけでなく、にっこり笑ってもらった方がいいよ。」

と、姉に言われたことがあります。

毎日学校で会っている親しい友達だったの  
で、私はあっさりといいい加減な気持ちで受  
け取ってしまったことに気がつきました。友  
達に感謝の気持ちが充分に届いていなかった  
と反省しました。

今村たかしさんの言葉のように、「ありが  
とうございます」の言葉と笑顔はセットだと  
思います。

感謝の気持ちは、「心から感謝しています  
と、相手にうまく表して伝えることが重要な

ことだと思いました。

人の心は顔の表情に表れると思います。人  
と接する時はいつも笑顔を忘れてはいけな  
い、女性である私は特に笑顔は必要で絶対忘  
れてはいけないと思いました。

これからは、スーパーやコンビニ、他のお  
店で買い物をする時、笑顔で感謝の気持ちを  
もってお金を渡したり、おつりをもらったり  
するよう心がけたいと思います。

笑顔や感謝の言葉が一番大切で人の心を豊

かにしてくれらるし、すっきりとさわやかな気分になると思いました。

私は、「感謝」という言葉が大好きです。なぜなら、今まで成長できたのも両親のおかげなので、いつも感謝の気持ちを持ち続けたと思います。いつか両親に恩返しができるように色々なことを頑張りたいと思っています。

今村たかしさんのように、思いやりのある感謝の気持ちが、相手に充分伝えられるように心がけたいと思いました。

6

5